

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える“地域のチカラ”

第73回「社会を明るくする運動」 街頭啓発活動を実施しました

7月3日の朝、東海保護司の会、東海村更生保護女性会、東海村人権擁護委員で組織する「社会を明るくする運動東海村推進委員会」(代表・山田修村長)が、JR東海駅で街頭啓発活動を行いました。

この活動には、東海中学校と県立東海高等学校の生徒の皆さんも参加し、犯罪や非行のない安全・安心な社会の実現につながるため、一人でも多くの方の理解と共感を得られるよう、通勤・



通学の皆さんに声を掛けながら、活動に関するリーフレット等の啓発物品を配布しました。

どうして犯罪や非行が起きてしまうのか、立ち直ろうとする人を地域で受け入れ、支えるためには何が必要なのか——。この機会に、改めて考えてみませんか。

【問い合わせ】地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当
(☎282-1711 内線1140)

東海高校男子ホッケー部が 5大会ぶり 16回目のインターハイ出場！



7月29日(土)から8月2日(水)にかけて北海道で開催される「全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ホッケー競技大会」への出場を決めた、県立東海高等学校男子ホッケー部(部員数17人)の2・3年生14人の皆さんが、6月30日に村長へ報告に訪れました。同ホッケー部は、6月3日・4日に群馬県で行われた「関東高等学校ホッケー大会」で強豪校を破り、見事インターハイへの切符をつかみました。

インターハイへの出場を決めたインターハイ出場権獲得戦では、強豪校相手に接戦に持ち込み、2対1と逆転勝利をおさめた選手たち。インターハイでの目標について、「まずは目の前の1勝を目指します。これからも周囲から応援されるチームを目指して頑張りたいです」と力強く話してくれました。インターハイでの皆さんの活躍を応援しています。

【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当
(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)

オ
メ
デ
ト
ウ
!

